

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成20年10月3日

施設名	土佐西南大規模公園(中村地区)	所管課名	土木部公園下水道課
------------	-----------------	-------------	-----------

1 施設の概要

指定管理者名	財団法人 四万十市公園管理公社	指定期間	平成18年4月1日 ~ 平成21年3月31日
施設所在地	高知県四万十市下田他		
事業内容	1. 施設の運営に関する業務 (1) 施設等の利用に関する業務 (2) 施設等の利用料金の徴収 2. 施設等の維持管理に関する業務 (1) 施設等保守管理業務 (2) 清掃業務 (3) 植栽管理業務 (4) 運動施設管理業務 (5) 警備業務 3. 公園全般に係るその他の業務 (1) 公園の利用案内 (2) 利用促進のための企画等の実施 (3) 周辺市町村・団体等との協力、連携 (4) 県民やボランティア等との協働事業の推進 (5) 公園に関する情報の提供 (6) 公園に関する要望及び苦情の処理 (7) 緊急対応体制の確立 4. 物品の管理		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 【公園全体】 面積:115.9ha (うち管理区域 34.6ha) 【オートキャンプ場】 約300人収容 テントサイト47区画(1回4,000円)、テングローサイト12区画(1回4,500円)、キャビンサイト15区画 (1回10,000円)、総合管理棟1棟、多目的棟1棟、炊飯棟3棟、バーベキューサイト1棟 【遊戯施設】 展望広場、わんぱく広場、サンサンパークエリア、てづくり・いなかエリア 【運動施設】 ソフトボール場1面、テニスコート2面 【シャワー施設】 管理棟・サニタリー棟:男女各3室 (1回200円) 洗濯機(1回300円)、乾燥機(1回200円) 双海駐車場・平野駐車場:共同4室 開園時間:オートキャンプ場(15:00~翌日13:00,10:00~16:00) 多目的棟・付属設備(8:30~17:00) 休園日:無休		
職員体制	事務局長、総務担当者1名、事務職5名(非常勤職員4名、アルバイト職員1名)と業務係6名(現業職員3名、季節雇用臨時職員3名)、宿直員、清掃員で対応している。		

2 収支の状況

単位:円

		18年度(決算)	19年度(決算)	20年度(予算)
収入	県支出金	11,012,000	8,421,000	8,252,000
	使用料	30,025,800	30,352,800	32,431,000
	その他(自主事業からの充当)	1,538,131	1,893,956	4,233,000
	収入計 (a)	42,575,931	40,667,756	44,916,000
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	16,474,062	12,707,587	17,763,000
	人件費	23,503,898	25,401,466	24,876,000
	消費税	1,284,700	1,558,350	2,277,000
	支出計 (b)	41,262,660	39,667,403	44,916,000

3 利用状況

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	14,919	14,837	15,000
②利用者意見等の反映	<p>○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 宿泊者にチェックイン時にアンケート用紙を配布し、チェックアウト時に回収。 (H19年度 回答数136)</p> <p>①利用回数 1回(76%) 2回(9%) 3回以上(15%) 前年度より複数回の利用が増加している</p> <p>②知る手段 新聞・雑誌(29%) インターネット(32%) その他(18%) インターネット利用が新聞・雑誌より多く、情報入手手段としての定着と指定管理者の広報活動の成果といえる</p> <p>③施設の印象 ・施設・設備 良い(79%) 普通(8%) 悪い(3%) ・職員対応 大変良い(54件) 親切(18件) 施設は新しくないが、職員の接客努力によるものと考え</p> <p>④その他 清掃・修理等に関すること……早急に対応 施設・設備……県と協議</p>		

4 平成19年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<p>概ね事業計画に基づく適正な運営管理が実施されていた。 植栽管理では、管理区域が広範囲に渡るため、今年度は夏場に作業員を増やして対応している。 清掃管理では、利用者に気持ちよく使用してもらうために、使用頻度の高い施設は回数を多くして対応している。 また、地元の団体との協働により、公園施設の維持管理業務のレベルアップに取り組んでいる。</p>
②利用者サービスの維持向上	<p>宿泊客にアンケートを実施し、利用状況の傾向や利用者の感想や要望の把握と改善を行い、利用者の満足度の向上に努めている。 また、インターネットを利用して情報入手をする方が多いことから、インターネットの情報配信をきめ細かく行っていることは評価できる。 関西方面の利用者が多いことから、大阪で開催されたアウトドアフェスティバルに参加して、情報交換や広報活動、また最新のキャンプ用品等をリサーチするなどして、顧客の拡大に繋げる努力をしている。</p>
③利用実績	<p>オートキャンプ場については、利用者数及び利用件数とも昨年度を若干下回っており、冬場の閑散期の利用者の増加が今後の課題と思われる。 また、コインシャワーは、利用者数及び利用件数とも昨年度を120%余り上回っており、昨年度の浄化槽の不具合の経験から定期的な点検や清掃の強化により、利用者に不便をかけない努力をしていることが利用増加につながっていると思われる。</p>
④収支の状況	<p>当初の予算執行計画より利用料収入が下回ったが、支出金額を抑え、自主事業の収入増があったため収支はプラスとなっている。</p>
総合評価	<p>協定書及び事業計画に基づき管理運營業務が実施されるとともに、利用促進のためのサービス向上にも取り組んでおり、適正な管理運営がされたと認められる。 特に、利用者アンケートの回答から、職員の接客対応に対して高い評価がみられる。 今後も利用者とのコミュニケーションを図り、サービスの向上に取り組むとともに、燃料費の高騰などで遠方からの利用者の減少傾向がみられるので、魅力の再開発に努力してほしい。</p>

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 - B: おおむね仕様書の内容とおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの